

5市町村長が防衛大臣に要望書 「オスプレイの訓練飛行はするな」

星野沼田市長と岸みなかみ町長、千明片品村長、関川場村長、堤昭和村長は7月26日、連名で森本敏防衛大臣に対し、「MV-22オスプレイの安全性の確認について」という要望書を提出しました。

要望書では、

1. 政府として、MV-22オスプレイの安全性を十分に確認するとともに、確認結果を国民にわかりやすく説明すること
2. 政府として、MV-22オスプレイの安全性が払拭されない限り、国内での訓練飛行が行なわれないようにすること

以上の2項目を要請しています。

これらは、みなかみ町周辺が米軍機オスプレイの訓練地区に指定されていることから、日本共産党市議団（井之川博幸、大東宣之両市議）が星野市長に要望し、星野巳喜雄沼田市長が、利根沼田地域の4町村長に呼びかけ実現したものです。

桜ヶ丘保育園の夏祭り！

今年も恒例の桜ヶ丘保育園の「夏まつり」が開催され、約300人の老若男女が暑い中楽しみました。



人気抜群スーパーボウル釣り

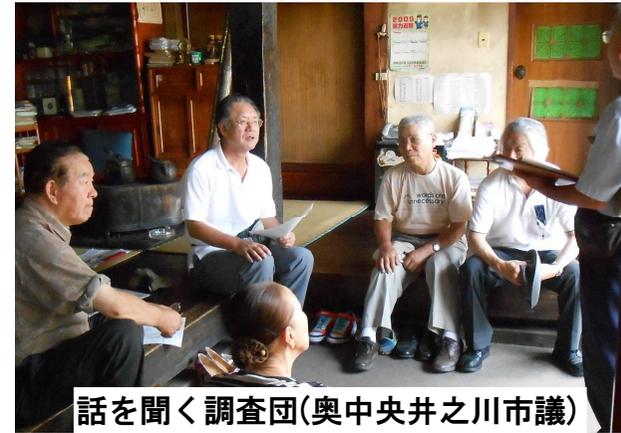
高育成会がフィッシングバーベキュー



マスのつかみ取りに熱中する子供達

高橋場町育成会は29日、恒例のフィッシングバーベキュー大会を開催しました。熱暑の中、マス釣りやスイカ割り競技に夢中になった子どもたちの歓声が響き渡りました。今年はマスの釣れ具合が今ひとつでしたが、釣り残ったマスのつかみ取りは大にぎわいでした。

日本共産党がオスプレイ訓練飛行ルートを調査 住民は「いまでも爆音がすごい、反対です」と表明



話を聞く調査団(奥中央井之川市議)

日本共産党利根沼田地区委員会は、党国会議員団オスプレイ配備反対闘争本部（塩川鉄也事務局長・衆院議員）及び党県委員会と合同で30日、米軍垂直離着陸機オスプレイの低空飛行訓練ルートに指定（ブルールート）されている、みなかみ町藤原地域を中心に、住民の話を聞

くなど現地調査を行ないました。

利根沼田地区は、現在でも自衛隊の高々度訓練空域および低高度訓練空域に重なって指定されており、米軍機の日常訓練に使用されています。対話になった住民のみなさんは、すべて爆音を聞いており、低空で機影を見た人も少なくありませんでした。オスプレイは、高度60mの訓練飛行も予定しており、藤原ダムなどは高さが100m前後有るので、堰堤より下を飛ぶ可能性があり、非常に危険です。絶対にやめさせようではありませんか。

生健会が星野市長に要望書提出

利根沼田生活と健康を守る会（穂苅清一会長）は26日、星野沼田市長に対し、下記のような要望事項を中心とした要望書を提出しました。

要望事項

- 一、生活基盤を失った人たちへの支援として、電化製品・生活日用品等、市や社会福祉協議会等の公共施設にストックしていただき、必要に応じ贈与していただきたい。
- 二、生活保護世帯へのジェネリック医薬品の強要を中止するとともに、医療機関への要請文書の撤回をしていただきたい。

2012年8月5日

No.619

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料